

News Release

2025 年 11 月 10 日

国内建築用板ガラス関連製品の価格改定について

セントラル硝子プロダクツ株式会社（本社：三重県松阪市、代表取締役社長 川瀬将昭）は、2026 年 2 月 1 日納入分より、国内建築用板ガラス関連製品の価格を改定することいたしました。引き上げ率は、型板ガラス・網入型板ガラス・線入型板ガラスが 15～25%、フロート板ガラス・網入磨き板ガラス・線入磨き板ガラスが 10～15%、鏡・加工ガラスが 10～20%です。また、一部の製品につきましては、記載以上の改定をお願いする場合がございます。

当社グループの建築用ガラス事業では、生産性向上や合理化による徹底したコスト削減に努めてまいりました。しかしながら、近年、人件費や原材料費、製造設備の維持更新等に関わるコスト上昇が続いており、自助努力のみでこれらを全て吸収することは困難と判断し、今回の価格改定を決定いたしました。

当社グループは、引き続き安定的な製品供給と更なる品質向上を通じて、お客様の信頼に応えるとともに、持続可能な社会の実現に貢献する製品の提供に努めてまいります。

以 上

* 本件に関するお問い合わせ先

セントラル硝子プロダクツ株式会社

建築硝子営業企画部

電話（03）3259-7022
